

I 調査の概要

1. 調査の目的

この調査は、健康増進法（平成14年法律第103号）に基づき、国民の身体の状況、栄養素等摂取量及び生活習慣の状況を明らかにし、国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基礎資料を得ることを目的とする。

2. 調査対象及び客体

調査の対象は、平成22年国民生活基礎調査（11,000単位区内の世帯約29万世帯及び世帯員約75万人）において設定された単位区から層化無作為抽出した300単位区内の世帯及び世帯員であり、平成22年11月1日現在で満1歳以上の者とした。

300単位区内で国民生活基礎調査を実施した5,411世帯のうち、転出等で対象から外れた54世帯を除く5,357世帯を調査客体とした。調査実施世帯は3,684世帯であり、集計客体数は下記のとおりである。

総数	総数	1-6歳	7-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70歳以上
身体状況調査	7,182	80	580	296	491	883	895	1,033	1,428	1,496
血液検査	3,873	-	-	-	180	485	483	651	1,028	1,046
栄養摂取状況調査	8,815	461	739	386	649	1,083	1,077	1,168	1,558	1,694
生活習慣調査	7,881	-	-	-	731	1,181	1,183	1,287	1,700	1,799

男性	総数	1-6歳	7-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70歳以上
身体状況調査	3,278	42	304	148	225	393	404	460	657	645
血液検査	1,598	-	-	-	75	162	175	259	462	465
栄養摂取状況調査	4,153	236	390	193	310	507	517	541	726	733
生活習慣調査	3,672	-	-	-	355	561	565	603	803	785

女性	総数	1-6歳	7-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70歳以上
身体状況調査	3,904	38	276	148	266	490	491	573	771	851
血液検査	2,275	-	-	-	105	323	308	392	566	581
栄養摂取状況調査	4,662	225	349	193	339	576	560	627	832	961
生活習慣調査	4,209	-	-	-	376	620	618	684	897	1,014

3. 調査項目

1) 身体状況調査票

- ア. 身長、体重（満6歳以上）※平成22年は乳幼児身体発育調査にて実施のため1～5歳は除く
- イ. 腹囲（満6歳以上）
- ウ. 血圧（満15歳以上）
- エ. 血液検査（満20歳以上）
- オ. 1日の運動量〈歩行数〉（満15歳以上）
- カ. 問診〈服薬状況、運動〉（満20歳以上）

2) 栄養摂取状況調査票（満1歳以上）

世帯員各々の食品摂取量、栄養素等摂取量、食事状況〈欠食・外食等〉

3) 生活習慣調査票（満20歳以上）

食生活、身体活動・運動、休養（睡眠）、飲酒、喫煙及び歯の健康等に関する生活習慣全般を把握した。また、平成22年度の重点項目として、「循環器疾患」に関する状況について把握した。

4. 調査時期

- 1) 身体状況調査：平成22年11月
- 2) 栄養摂取状況調査：平成22年11月の特定の1日（日曜日及び祝日は除く）
- 3) 生活習慣調査：栄養摂取状況調査日と同日

5. 調査方法

- 1) 身体状況調査：調査対象者を会場に集めて、調査員である医師、管理栄養士、保健師等が調査項目の計測及び問診を実施した。
- 2) 栄養摂取状況調査：世帯毎に調査対象者が摂取した食品を秤量記録することにより実施し、調査員である管理栄養士等が調査票の説明、回収及び確認を行った。
- 3) 生活習慣調査：留め置き法による自記式質問紙調査を実施した。

6. 調査系統

調査系統は次のとおりである。

厚生労働省－都道府県・保健所設置市・特別区－保健所－国民健康・栄養調査員

7. その他

- ・本調査結果は、統計学的な処理に基づき、コメントを記述している。
- ・対象者数については（ ）内で併記した。
- ・本調査結果に掲載している数値は四捨五入のため、内訳合計が総数と合わないことがある。